

平成 28 年度 事業計画書

(平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで)

第 1 基本理念

呉の特色ある地域資源・産業集積の強みを活かし、地域内外との様々な連携の強化を図りながら、地域企業の新技術・新製品の開発、新事業の創出、技術の高度化及び販路の開拓に対して支援を行うことで、時代や産業構造の変化に対応するとともに、企業及び起業者の「夢の実現」につなげることにより地域産業の振興及び地域の活性化に大きく貢献する。

第 2 基本方針

公益財団法人へ移行し、経営革新等支援機関の認定を取得して 4 年目となる本年度も、他の支援機関や金融機関等と引き続き連携・協力を図りながら事業を推進する。

引き続き、地域産業活性化支援補助事業において新技術、新商品・製品の研究開発、販路拡大等についての支援を実施する。また、インキュベーション施設入居者支援事業において、入居者の事業活動に対する補助制度を創設する。

各事業の実施により新技術・新製品の開発、新事業の創出、情報化等への支援を行い、産学官連携、技術伝承、情報発信の促進を積極的に図っていく。

第 3 事業内容

1 調査・相談事業

(1) 企業の調査・発掘事業

地域企業の様々な課題の解決を図るため、他の支援機関と連携し、巡回相談や個別相談等を計画的に行うとともに、優れた技術や新技術、新製品等の開拓意欲のある有望な企業の発掘を行う。

(2) 相談・支援事業

企業の様々な課題や相談に対応し解決を図ることにより、企業活動を加速する。また、必要に応じて大学や公設試験研究機関などの研究者の紹介、専門家の派遣を行う。さらに、国、県、関係団体などが実施する各種助成制度を的確に把握し、企業やグループに合った助成制度の活用や、提案書・申請書作成等に対するアドバイス等の各種支援を行う。

また、特許など知的財産等に関する相談については、広島県発明協会などと連携して、発明相談会の開催や企業要望に応じて啓発のための社内研修及び説明会等の開催を支援する。

(3) セミナー・講演会等開催事業

地域企業の課題に密着した講演会等を実施する。

- ・ものづくり講演会 1 回
- ・経営人材育成講座 3 回

(4) ものづくり技術伝承支援事業

難解・複雑な熟練技術者の技を若手社員が見よう見まねで技術修得していくこれまでの手法から、動画・アニメーションといった映像を中心とした手法でマニュアル化・デジタル化する費用の一部を補助することで、熟練技術者の持つものづくり技術の伝承を支援する。

- ・補助限度額 500千円
- ・補助率 3/4
- ・採択予定件数 2件

また、高度なものづくり技術を有する外部専門家が企業を訪問し、若手社員などの技術を養成する費用に対する一部を補助する。

- ・補助限度額 100千円
- ・補助率 3/4
- ・採択予定件数 5件

2 新事業、新製品開発支援事業

(1) 大学等シーズ活用セミナー事業

広島大学等県内の高等教育機関及び産総研等公設試験研究機関と連携し、地域企業等のニーズとマッチングするシーズや研究成果の中から、コーディネーターが選定した実践的、実務的なテーマの講座を開催し、企業等の事業化の足がかりとする。

- ・大学等シーズ活用セミナー 4回

(2) 産学連携スタート補助事業

呉市内の中小企業が新製品・新サービスの開発のため、大学や試験研究機関等との共同研究を開始するために要する経費を補助することにより、産学連携の取り組みを促進する。

- ・補助限度額 500千円
- ・補助率 10/10
- ・採択予定件数 4件

(3) 地域産業活性化支援補助事業

技術の高度化、新分野への進出及び販路拡大等に要する経費の一部を補助することにより、地域産業の活性化を促進する。また、補助事業者に対しては、事業実施の各ステージにおいて積極的な支援を行う。

(重点分野支援枠)

- ・対象事業 地域資源、環境・エネルギー、医療・健康福祉、ロボット技術、航空機の各分野における研究開発等事業
- ・補助限度額 3,000千円
- ・補助率 3/4

(一般支援枠)

- ・対象事業 上記以外の研究開発等事業
- ・補助限度額 3,000千円
- ・補助率 2/3

採択予定件数 8件

3 創業・販路拡大・異業種交流支援事業

(1) インキュベーション施設指定管理者受託事業

当センターの各種企業支援事業と呉市からの指定管理者業務を連携させることにより、インキュベーション施設入居者を含めた創業・ベンチャー支援事業の効果の増大が見込まれることから、引き続き業務を受託する。

(2) インキュベーション施設入居者支援事業

インキュベーション施設入居者への経営相談や技術相談など、全面的な支援により経営基盤の強化を促進する。また、入居者間の相互理解を目指し、定期的に情報提供や意見交換を目的とした会議や要望に応じて勉強会やセミナーを開催するとともに、新技術・新製品等研究開発成果の発表会の場を設定する。また、施設を有効活用するため、大学や関係機関等に対し、支援内容や施設のPR活動を実施する。

今年度、入居者に対する補助制度を創設し、入居者における新製品・新サービス・新技術の開発のための事業活動を資金面においても支援する。

同時に、入居することへの魅力を増し、入居率の向上、併せて使用料の増を図る。

- ・補助限度額 500千円
- ・補助率 1/2
- ・採択予定件数 4件

(3) 呉自社商品開発協議会支援事業

地域企業による共同開発や自社の商品開発を推進し、会員企業の活性化と発展を図ることを目的に設立された「呉自社商品開発協議会」の事務局として、総会・役員会の開催及び経理等の事務を補助するとともに、コーディネーターを中心に個別開発・事業化活動について支援する。

(4) くれ企業ビジネスサポートデータベース運営事業

地域企業の新製品・新技術をインターネットを通じて全国に発信し、掲載企業のPRと販路の開拓を図るため、「くれ企業ビジネスサポートデータベース」の運用を行うとともに掲載企業の拡大を図る。

4 情報発信・情報化促進事業

(1) ものづくり技術情報発信事業

当センターホームページ上で地域中小企業が保有するものづくりの技術、製品等の特長をコミック形式で紹介することにより、専門用語や複雑な技術をわかりやすく情報発信する。

(2) ビジネスマッチングくれ事業

自社製品・技術等を産業支援機関や金融機関及び個々の製品・技術の対象業界へ参加を呼びかけた場でプレゼンテーションする機会を設けることで、販路拡大のビジネスパートナー探しや資金調達等を支援する。発表希望者多数の場合は、随時(複数回)開催する。

(3) 中小企業情報化促進事業

企業等のニーズにマッチする最新のIT(情報技術)に関するセミナー等を開催し、IT化を促進する。

(4) くれ産業振興センター情報発信事業

当センターや他機関の事業案内、イベント情報及び施策情報等の企業活動に役立つ情報を広く紹介するため、FAX、電子メールで積極的に発信するとともに、登録会員の拡大を図る。